

はじめに

このたびは、ORDRO M3 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品はSONY 1/2.5 インチスターライトセンサー、最高 5K の超高精細画質、90° 横縦画面回転可能な 3.5 インチ超大型ディスプレイを搭載しています。6 時間の超長使用時間、120 度の広角レンズを実現し、携帯専用アプリを使用して Wi-Fi 接続すれば、ビデオカメラを遠隔操作して動画や写真を撮影し、アプリで編集して SNS に投稿することができます。

 安全	 警告
❶ 損傷や故障などの異常な状態では、本製品を使用しないでください。煙や異音や異臭などが挙げられます。 ❷ 本製品を高温・低温・湿っぽい・振動の強いところに保管したり置いて使用したりしないでください。故障や火事の恐れがあります。 ❸ 腐食性のある化学物質や溶剤などを使って本製品を洗浄しないでください。 ❹ 本製品を勝手に解体したり改造したり修理したりしないでください。 ❺ 長時間に充電しながら操作しないでください。	❶ ホコリや汚れなどが製品スロットや充電ポートに入らないようにご注意ください。入った場合、タイムリにきれいにしてください。接触不良などの恐れがあります。 ❷ 児童に本製品及び付属品、梱包材を触れないようにご注意ください。窒息の恐れがあります。 ❸ 付属 USB 以外のものを使用しないでください。必ず付属の USB を使用してください。また、下記内容を注意してください。 ・USB ケーブルを損傷したり加工したりしないでください。 ・加熱したり引っ張ったり無理矢理に

- ⑥ 磁石などの磁性の持つものを本製品に近づかないでください。故障やデータ紛失の恐れがあります。

曲げたりしないでください。出火や感電の恐れがあります。

- ④ 充電時に、狭いところや挟まれそうなところに置かないでください。オプションの収納バッグなどが挙げられます。

目次

●ビデオカメラと付属品	1
●ビデオカメラ部品紹介	2
●ビデオカメラ充電	3
●メモリーカード使用	4
メモリーカード標準	4
メモリーカード差し込み/抜き出し	4
メモリーカード初期化	4
●使用開始	5
ビデオと写真の使用モードビュー	5
録画操作	8
ビデオメニュー機能	9
撮影操作	14
カメラメニュー機能	14
●再生	20
ビデオと写真の再生	20
ファイル削除	21
ファイルロック	21
スライドショー	21
●システム設定	22
●パソコンに接続	28

USB モード.....	28
ネットカメラモード.....	28
●テレビに接続（オプション）	29
●アプリ.....	31
アプリについて.....	31
アプリダウンロード・インストール.....	31
Wi-Fi 使用.....	32
アプリ使用.....	33
●カスタマー Q&A.....	41
●故障問題及び解決策.....	42
●規格.....	43

ビデオカメラと付属品

本製品を使用する前に、まずは、下記の付属品を確認してください。

◆ ビデオカメラ本体



◆ スリング



◆ USB Type-C ケーブル



◆ リモコン（オプション）



◆ ゴムキャップ

注意

- ビデオカメラやリモコンは防水ではありませんので、水などにぬらさないようにご注意ください。
- ビデオカメラにはストレージが内蔵されていないので、ご使用前にメモリーカードを差し込んでください。

ビデオカメラ部品紹介



ビデオカメラ充電

ビデオカメラのバッテリー残量が不足している場合は、画面上のバッテリーアイコンに「」が表示され、自動的に電源を切ります。

- ① 梱包箱から USB Type-C ケーブルと充電器ヘッド(オプション)を取り出します。
- ② USB ケーブルの一方を充電器ヘッド (オプション) またはパソコンに接続します。反対側をビデオカメラの底部にある USB ポートに差し込みます。
- ③ 充電時に、赤ランプが常時に点灯します。充電完了後には、赤ランプが消灯します。

注意

- 付属部品以外の USB ケーブルを使用しないでください。故障や熱や火事や感電などを引き起こす恐れがあります。
- パソコンに接続して充電する時に、パソコンが待機状態の場合、本機器は充電し続けることを保証しません。
- 長時間に充電しながら操作しないでください。
- 充電時に、本製品を狭いまたは挟まれそうなところに置かないでください。オプションの収納バッグなどが挙げられます。
- 赤ランプが点灯出来なく、充電できなくなった場合、下記の原因が考えられます。
- USB ケーブルを正しく接続していません。改めて接続することをお勧めいたします。
- 本機器の電池の劣化や異常。

メモリーカード使用

● メモリーカード標準

- ① Micro SDXC メモリーカードと Micro SDHC メモリーカード対応
- ② 対応容量：最大 256GB (U3)
- ③ 書き込み速度は 90/s に達します

● メモリーカード差し込み/抜き出し

- ① 本機器が電源オフ状態であることを確認します。
- ② 差し込み：ビデオカメラ部品紹介の内容に基づいて、メモリーカードスロットを開け、メモリーカードの方向を確認し、真っ直ぐにカードを差し込みます。「ぱちん」と聞こえたことはカードをきちんと差し込んだことを意味します。
- ③ 抜き出し：メモリーカードの端を優しく押せば、カードが自動的に外に出ます。

● メモリーカード初期化

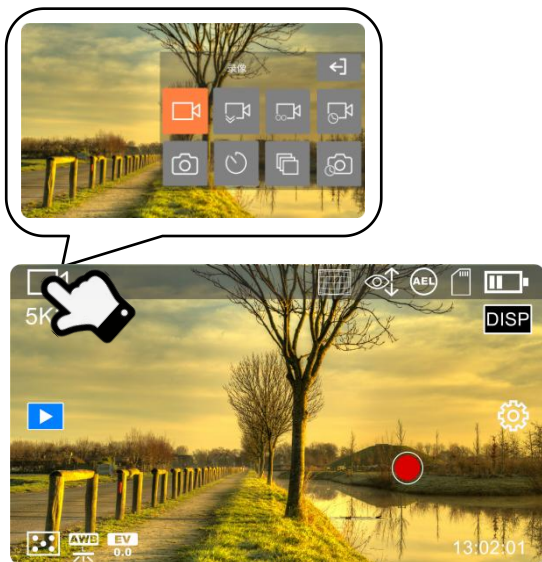
メモリーカードを初めて挿入するときは、「システム」設定で「フォーマット」機能を見つけてフォーマットしてください。

注意

- ビデオカメラの使用構造に合わせるように、初期化後に、メモリーカードのすべてのファイルが削除されます。
- ビデオカメラ初期化や作動時に、メモリーカードを抜き出さないでください。
- 他デバイスに使ったことのあるメモリーカードを本ビデオカメラに使う場合、必ず本機器で初期化をしてください、操作のフォーマットの詳細な手順については、ページ 27 にアクセスしてください。
- U3 正規品メモリーカードを使用することをお勧めいたします。U3 以下の場合、正常に使用することを保証しません。

使用開始

● ビデオと写真の使用モードビュー



【水平プレビューモード図】

◆ 録画モード

このモードでは、高解析度/きれいな形式で録画して保存することができます。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『  』をタップして『ビデオ』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ スローモーション録画モード

このモードでは、任意の解像度とスローモーションの倍数で録画して保存することができます。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『スローモーションビデオ』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ ループ録画モード

このモードでは、任意の一定時間内に自動的に動画をセグメントして保存できます。また、メモリーカードがいっぱいになると、一番古いファイルを自動的に上書きします。この機能は監視用の撮影に多く使用されています。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『ループレコード』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ タイムラプス録画モード

このモードでは、数分、数時間、または1日の録画処理を短い時間に圧縮してビデオファイルとして保存できます。この機能は、花が咲いているような変化の遅いシーンを撮影するのによく使用されています。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『タイムラプスビデオ』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ 撮影モード

このモードでは、高解析度できれいな写真を撮影して保存できます。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『写真』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ タイマー撮影モード

このモードでは、自撮りすることができます。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『セルフタイマー』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ 連写モード

このモードでは、連続撮影することができます。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『連続撮影』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

◆ タイムラプス撮影モード

このモードでは、時間間隔のある自動連続撮影することができます。

このモードでは、連続撮影することができます。

★プレビューモードで『電源/モード 』ボタンを短く押す、または画面左上の「現在のモード」アイコンをタップすると、モード一覧をポップアップします。『』をタップして『タイムラプス写真』モードを選択すると、自動的にプレビュー画面に戻ります。

注意

- 左と右のスライド画面は、『写真』モードと『ビデオ』モードを切り替えることができますが、他のモードを除外します。

● 録画操作

①メモリーカードを正しく差し込み、『電源/モード 』ボタンを短く押してビデオカメラをオンにすると、デフォルトで録画プレビュー画面に入ります。

②モード一覧画面で『録画』/『スローモーション録画』/『ループ録画』/『タイムラプス録画』モードを選択します。

③画面に表示された画像を参照して対象物を選択・調整し、カメラをしっかりと持ち、『録画/撮影 』ボタンを押して録画を開始します。

④録画中に画面の右下に『●00:00:01』と表示されます。

⑤『録画/撮影 』ボタンを再度押すと、録画を停止します。

★録画中に『IR 』ボタンを押して IR ライトをオンにすると、周囲光がない場合の撮影を補助することができます。『AEL 』ボタンを押すと現在の環境での露出をロックすることができます。『M+ 方向 』ボタンを押すと、レンズズームを行うことができます。画面上の『DISP』をタップすると画面表示が切り替わります。『電源/モード 』ボタンを押すと、録画を一時停止します。

● ビデオメニュー機能



◆プレビューモードで画面の余白をタップしてから右の『』をタップすると、メニューリストを呼び出します。『』をタップして、メニューリストを終了します。

◆ 解像度

『録画』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『解像度』機能を選択します。
- ② 表示されたリストから 5K30/4K60/4K30/2.7K30/1080P120/1080P60/1080P30/720P240/720P120/720P60/720P30 のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 解像度と倍数

『スローモーション録画』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『解像度と倍数』を選択します。
- ② 表示されたリストから 1080P 4X/720P 8X/720P 4X のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 動画の長さ

『ループ録画』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。選択したオプションによって、撮影した動画が自動的に分割される時間の長さが決まります。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『動画の長さ』を選択します。
- ② 表示されたリストから 1 分/5 分/10 分のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 間隔

『タイムラプス録画』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。選択したオプションによって、撮影される各ビデオフレームの間隔が決まります。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『間隔』を選択します。
- ② 表示されたリストから 1 秒/3 秒/5 秒/10 秒/30 秒/1 分のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 持続時間

『タイムラプス録画』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。選択したオプションによって、タイムラプス録画の持続時間が決まります。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『持続時間』を選択します。
- ② 表示されたリストから無制限/5 分/10 分/15 分/20 分/30 分/60 分のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 手振対策

録画/ループ録画/タイムラプス録画モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、手ぶれによる動画のぼやけを効果的に軽減することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『手振対策』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 露出補正

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、周りの明るさに応じて撮影した動画の明るさを調整できます。EV 値が大きいほど撮影した動画は明るくなり、EV 値が小さいほど撮影した動画は暗くなります。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『露出補正』を選択します。
- ② 表示されたリストから-2.0 ~ -1.0 ~ 0.0 ~ +1.0 ~ +2.0 のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 時間透かし

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、動画画面の左上に日時の透かしを追加することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『時間透かし』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 測光モード

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。撮影時の状況に合わせて測光方式を選択することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『測光モード』を選択します。
- ② 表示されたリストからセンター/マルチポイント/ポイントのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ ホワイトバランス

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。異なる光源環境に応じて、録画した動画の色偏差を調整することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『ホワイトバランス』を選択します。
- ② 表示されたリストから自動/日光/曇り/白熱灯/蛍光(H)/蛍光(L)/色温度のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ WDR

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、コントラスト（明暗差）が強い場所で鮮明な画像を撮影することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『WDR』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 歪み補正(LDC)

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、ビデオカメラのデフォルトの広角 140 度で発生した樽型歪みを補正することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『LDC』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

注意

- ビデオ中に関数メニューを入力しないでください。
- メモリカードがいっぱいの場合、画面に「スペース不足」プロンプトが表示され、ビデオは同時に自動的に終了します。現時点では、ビデオを継続したり写真を撮ったりするには、このメモリカードの新しいメモリカードを交換するか、ファイルを削除する必要があります。
- 設定の設定が高いほど、ファイルが大きくなり、ストレージスペースが占有され、解像度が低くなるほど、ファイルが小さくなるほど、占有されたストレージスペースが少なくなります。
- 目に見える光または可視微小光の低照射環境にある場合、『露出補正』関数は無効になります。
- 水平/垂直画面を使用するときに記録されたビデオ解像度は異なります。詳細については、参照してください 43 ページ『規格』。
- 『スローモーション録画』と『タイムラプス録画』モードの録音を使用しても、録音プロセス中のビデオの停止はサポートされません。
- 垂直画面がサポートされている場合、『手振対策』関数はサポートされていません。
- 『手振対策』関数は、4K 60FPS/1080P 120FPS/720P 120FPS および 720P 240FP 解像度をサポートしていません。

● 撮影操作

- ①メモリーカードを正しく差し込み、バッテリーを入れ、『電源/モード 』ボタンを短く押して電源を入れ、使用モードのプレビュー画面に入ります。
- ②モードリスト画面で『撮影』/『タイマー撮影』/『連写』/『タイムラプス撮影』モードを選択します。
- ③画面に表示された画像を参照して撮影対象を選択・調整し、カメラをしっかり持ち、『録画/撮影 』ボタンを押して写真を撮ります。

★録画中に『IR 』ボタンを押してIRライトをオンにすると、周囲光がない場合の撮影を補助することができます。『AEL 』ボタンを押すと現在の環境での露出をロックすることができます。『M+方向ボタン 』を押すと、レンズズームを行うことができます。画面上の『DISP 』をタップすると画面表示が切り替わります。

● カメラメニュー機能



- ◆プレビューモードで画面の余白をタップしてから右の『』をタップすると、メニューリストを呼び出します。『』をタップしてメニューリストを終了します。

◆ 解像度

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『解像度』を選択します。
- ② 表示されたリストから 36M/30M/20M/14M/10M/8M/5M/3M/2M のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ タイマー撮影

『タイマー撮影』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。自撮りの待ち時間を設定することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『タイマー撮影』を選択します。
- ② 表示されたリストから 2 秒/5 秒/10 秒のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 連写

『連写』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。連続撮影時の枚数を設定することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『連写』を選択します。
- ② 表示されたリストから 3 枚/5 枚/10 枚のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 間隔

『タイムラプス』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。自動連写時の各写真の間隔を設定することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『間隔』を選択します。
- ② 表示されたリストから 3 秒/5 秒/10 秒/1 分のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 持続時間

「タイムラプス」モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。自働連写の継続時間を設定することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『持続時間』を選択します。
- ② 表示されたリストから無制限/5 分/10 分/15 分/20 分/30 分/60 分のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ フォトスケール

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。写真を撮る写真の割合を設定できます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『フォトスケール』を選択します。
- ② 表示されたリストから 4:3/16:9 のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 感度(ISO)

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。写真の感度を設定することができます。「オート」の使用をお勧めします。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『ISO』を選択します。
- ② 表示されたリストから AUTO/100/200/400/800/1600/3200 のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 露出補正

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、周りの明るさに応じて撮影した写真の明るさを調整できます。EV 値が大きいほど撮影した写真は明るくなり、EV 値が小さいほど撮影した写真は暗くなります。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『露出補正』を選択します。
- ② 表示されたリストから-2.0 ~ -1.0 ~ 0.0 ~ +1.0 ~ +2.0 のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 画質

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。写真の画質を設定でき、画質が高いほどクリアになります。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『画質』を選択します。
- ② 表示されたリストから高/中/低のいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 時間透かし

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、動画画面の左上に日時の透かしを追加することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『時間透かし』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 長時間露光

『撮影』/『タイマー撮影』モードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。これは特殊効果の撮影方法であり、暗い景色をより鮮明に撮影したり、滝や都市道路の夜景などのシーンを幻想的な効果のある写真にしたりすることができます。

- ①  をタップしてメニューリストを呼び出し、『長時間露光』を選択します。
- ② 表示されたリストから 1 秒/2 秒/3 秒/4 秒/5 秒/6 秒/7 秒のいずれかを選択してください。
- ③  をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 測光モード

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。撮影時の状況に合わせて測光方式を選択することができます。

- ①  をタップしてメニューリストを呼び出し、『測光モード』を選択します。
- ② 表示されたリストからセンター/マルチポイント/ポイントのいずれかを選択してください。
- ③  をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ ホワイトバランス

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。異なる光源環境に応じて、録画した動画の色偏差を調整することができます。

- ①  をタップしてメニューリストを呼び出し、『ホワイトバランス』を選択します。
- ② 表示されたリストから自動/日光/曇り/白熱灯/蛍光(H)/蛍光(L)/色温度のいずれかを選択してください。
- ③  をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ WDR

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、コントラスト（明暗差）が強い場所で鮮明な画像を撮影することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『WDR』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 歪み補正(LDC)

いずれかのモードを選択すると、メニューリストのポップアップウィンドウにこの機能が表示されます。この機能をオンにすると、ビデオカメラのデフォルトの広角 140 度で発生した樽型歪みを補正することができます。

- ① 『』をタップしてメニューリストを呼び出し、『LDC』を選択します。
- ② 表示されたリストから開ける/閉じるのいずれかを選択してください。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

注意

- メモリーカードがいっぱいになると、画面に『カードがいっぱいになりました』というメッセージが表示されます。この場合は、新しいメモリーカードに交換する、またはメモリーカード内のファイルを削除してください。
- 設定した解像度が高いほど撮影したファイルのサイズが大きくなり、必要な保存容量が多くなります。解像度が低いほど、ファイルのサイズが小さくなり、必要な保存容量が少なくなります。
- 『タイムラプス』機能の『持続時間』が『無制限』に設定されている場合は、撮影を停止するには撮影開始後にもう一度『録画/撮影』ボタンを押す必要があります。そうでない場合は、メモリーカードがいっぱいになるまで撮影し続けます。
- 可視光がない場合や可視光が非常に弱い場合は、露出補正機能が機能しなくなります

- 『手振防止』機能と「歪み補正」機能は併用できません。
- さまざまな写真や水平/垂直画面で撮影されたピクセルも異なります。より詳細なパラメーターについては、43 ページの『規格』を参照してください。

再生

● ビデオと写真の再生



- ①動画や写真を撮影してから、プレビュー画面の真ん中をタップすると、画面左に『▶』をポップアップします。
- ②『▶』をファイルのプレビューを表示して、画面を左または右にスワイプして前のファイルまたは次のファイルに切り替えます。『DISP』をタップすると、フルスクリーンプレビューを切り替えたり、プレビューファイルの詳細を表示したりすることができます。
- ③動画ファイルをプレビューする場合は、左下の『▶』をタップすると、再生を開始します。『方向 ◀|| ▶||▶』ボタンを押すと、音量を調整します。『||』をタップすると、再生を一時停止します。画面の余白をタップしてから『■』をタップすると、再生を停止します。『◀』をタップして再生を終了します。

◆ ファイル削除

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。
- ② 『ファイル削除』機能をタップして、『個別』または『すべて』のいずれかを選択して『はい』をタップすると、ファイルを削除します。

◆ ファイルロック

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。
- ② 『ファイルロック』機能をタップして、『このファイルをロックする』または『すべてをロックする』のいずれかを選択してから『はい』をタップすると、ファイルをロックします。
- ③ ファイルをロックした後に『このファイルをロックしない』または『すべてのファイルをロックしない』を選択してから『はい』をタップすると、ファイルのロックを解除します。

◆ スライドショー

この機能では、撮影した写真や動画ファイルを順番に閲覧したり再生したりすることができます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。
- ② 『スライドショー』をタップして、『2 秒』または『5 秒』のいずれかの間隔を選択すると、再生を開始します。

注意

- 削除操作はロックアップファイルを削除できません。
- ファイルを削除した後、ファイルを復元できません。注意深く処理してください。
- スライドフィルム機能は、再生時の写真のみをサポートします。

システム設定

この関数は、カメラのシステムパラメーターを設定し、カメラの言語、キーサウンド、光源の周波数などを設定して変更を設定できます。



◆効果

この機能では、好みに応じて撮影/録画時に様々な特殊効果を設定することができます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『効果』機能をタップして、『オリジナル』/『白黒』/『ナチュラル』/『ネガ』/『ウォームカラー』または「ハイコントラスト」のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ ひかり周波数

この機能では、光源の周波数に合わせて設定して画面のちらつきを避けることができます。通常では、中国と日本では 50Hz、米国では 60Hz となっています。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『ひかり周波数』機能をタップして、『50HZ』/『60HZ』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ サウンド設定

この機能では、シャッター、電源オン、ボタンなどの操作音のオン/オフ、音の大きさを設定することができます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 任意の一つの選択に「サウンド設定」関数をクリックします。「または「ハイ」または「ハイ」または「ハイ」または「ハイ」設定を選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ マイク

本機能では、録画時のマイクの録音感度を調整できます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『マイク』機能をタップして、『高』/『中』/『低』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 日時設定

この機能では、システムの日時を設定することができます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『日付と時刻の設定』をタップして年/月/日/時/分を設定します。『』と『』をタップすることで数値を加減します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 画面の明るさ

この機能では、ビデオカメラのディスプレイの明るさを調整することができます。低輝度で効果的に電力を節約でき、逆に高輝度では電力を速く消費します。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『画面の明るさ』機能をタップして、『高』 / 『中』 / 『低』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ スクリーンプロテクター

この関数を使用すると、カメラは一定の期間後に呼吸画面を実行して電源を節約できます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『スクリーンプロテクター』機能をタップして、『オフ』 / 『1分』 / 『2分』 / 『3分』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 自動シャットダウン

この機能では、一定時間内にカメラが使用されていない場合、自動的にシャットダウンして電力を節約することを設定できます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『自動シャットダウン』機能をタップして、『オフ』/『5分』/『10分』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 電源オン時のレンズ角度

この機能では、ビデオカメラの電源を入れたときにデフォルトのレンズ角度を設定できます。0°はレンズを内側に、180°はレンズを外側に向いていることを意味しています。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『電源オン時のレンズ角度』機能をタップして、『0°』/『180°』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ スクリーン撮影キー

この関数を使用して、画面のビデオキーまたはカメラキーを切り替えます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『スクリーン撮影キー』機能をタップして、『オフ』/『オン』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 録画レンズコントロール

本機能では、録画中にビデオカメラのレンズ角度を自由に調節することができます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『録画レンズコントロール』機能をタップして、『オフ』/『オン』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 言語

本機能では、ビデオカメラのシステムの言語を設定できます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『言語』機能をタップして、『English』/『简体中文』/『繁体中文』/『日本語』/『韓国語』/『フランス語』/『ドイツ語』/『イタリア語』/『スペイン語』/『ポルトガル語』/『ロシア語』/『ポーランド』または『ベトナム』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ フォーマット

この機能では、ビデオカメラのメモリーカードをフォーマットすることができます。フォーマット後にメモリーカード内のすべてのデータが削除され、復元できなくなりますので、慎重にご使用ください。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『フォーマット』機能をタップして、『オフ』/『オン』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

◆ 工場出荷値に戻す

この機能では、ビデオカメラのすべての設定をデフォルト設定に戻すことができます。この機能を使用すると、ユーザーが誤った設定でビデオカメラが正常に動作しなくなった場合に、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。

- ① ファイルプレビュー画面で画面の余白をタップして、画面右側にポップアップされた『』をタップすると、機能リストが表示されます。再度リストの中の『』をタップしてシステム設定に入ります。
- ② 『工場出荷値に戻す』機能をタップして、『オフ』/『オン』のいずれかを選択します。
- ③ 『』をタップして保存し、プレビュー画面に戻ります。

注意

- 『録画レンズコントロール』を使用する場合、レンズは半分に回転できます。

パソコンに接続

付属の USB ケーブルを使ってパソコンに接続します。ビデオカメラに充電することだけでなく、モバイルハードディスクとネットカメラとしても使用することができます。



● リムーバブルディスクモード

- ①メモリーカードを正しく差し込み、『電源/モード 』ボタンを短く押すと、ビデオカメラの電源を入れ、スタンバイ状態に入ります。
- ②同梱の USB ケーブルを使ってビデオカメラとパソコンを接続すると、ビデオカメラから機能リストが表示されます。『リムーバブルディスク』をタップすると、「リムーバブルディスクが接続済み」と表示されます。
- ③パソコンの『マイコンピュータ』から『リムーバブルディスク』を見つければ使用可能になります。

● カメラモード

- ①メモリーカードを正しく差し込み、『電源/モード 』ボタンを短く押すと、ビデオカメラの電源を入れ、スタンバイ状態に入ります。
- ②同梱の USB ケーブルを使ってビデオカメラとパソコンを接続すると、ビデオカメラから機能リストが表示されます。『カメラ』をタップすると、『カメラが接続済み』と表示されます。
- ③パソコンに内蔵されている『カメラ』ソフトを開くと、レンズの画面が表示されます。

注意

- デスクトップパソコンに接続する時に、できるだけパソコンメインフレームのリアポートに差し込みます。フロントポートの場合、給電不足の恐れがあります。
- パソコンに接続する時に、できるだけパソコンのアンチウイルスソフトを終了してください。本機器のドライバーを除去する恐れがあります。
- 本機能は Windows 10/8.1/8/7/VISTA/XP システムと Mac システムに対応します。

テレビに接続(オプション)

オプションの HDMI ケーブルを使ってテレビ/ディスプレイに接続します。その場合、テレビがビデオカメラのプレビュースクリーンになります。

- ① ビデオカメラの電源ボタンを長く押し、電源オンにします。待機状態に入ります。
- ② オプションの HDMI ハイ定義ラインを使用して、カメラとテレビ/ディスプレイを順番に接続し、テレビ/ディスプレイチャンネルを HDMI インターフェイスに挿入するチャンネルに調整します。テレビ/ディスプレイはカメラプレビュー画面に表示され、カメラの画面が閉じられます。
- ③ 『電源/モード 』を押してモードメニューを組み合わせ、『方向キー 』と「ビデオ/カメラキー 』を介して選択したモードを確認します。
- ④ 『M キー+方向キー 』をロングプレスして、関数メニューを組み合わせから選択します、ショートプレス『電源/モード 』を押してモードオプションを上下に選択する、『M キー 』を押して選択関数を確認します、『ビデオ/カメラキー 』を押して、関数メニューを直接終了します。

注意

- テレビ/ディスプレイのプレビュー画面の比率は写真や動画撮影の解像度比例の変化によって変わります。
- パッケージリストにはHDMIケーブルが入っておりません。別途購入してください。または自分で事前に用意してください。本ケーブルの最低標準はV1.4バージョンです。この標準に満足しないHDMIケーブルは正常に使用することを保証しません。
- 接続時に、HDMIケーブルのプラグ方向と形状をご注意ください。また、真っ直ぐに差し込んでください。無理矢理に接続する場合は損傷する恐れがあります。

アプリ

● アプリについて

Android/iOS 機種は、各自のアプリストアを開き、『OD Cam』を搜索し、ダウンロードしてインストールすればよいです。アプリを使って下記の操作をすることができます。

- ① ビデオカメラの写真や動画をプレビューできますし、スマホにダウンロードすることもできます。
- ② リモコンの代わりに、スマホを使って写真や動画を撮影することができます。
- ③ ダウンロードした写真や動画を編集して、SNS プラットフォームに投稿することができます。

●アプリダウンロード・インストール

専用アプリ「OD Cam」のインストール方法は下記のようにです。

- ① Android 機種は Google Play を開き、『OD Cam』を搜索し、ダウンロードしてインストールすれば良いです。
- ② iOS 機種はアプリストアを開き、『OD Cam』を搜索し、ダウンロードしてインストールすればよいです。
- ③ Wechat やブラウザを使って、下記の QR コードをスキャンして、アプリをダウンロードすることもできます。



注意

- Android 機種がアプリをインストールする時に、スマホに「このアプリに使用権限を許可しますか」とのプロンプトが出てきます。その場合、すべて「YES」を選択してください。

◆ Wi-Fi 使用

- ①ファイルプレビューインターフェイスの画面空白をクリックして、画面の右側にポップした『』をクリックします。ポップアップ機能リスト、リスト内の『』をクリックして、システム設定リストにもう一度入力します。
- ②『Wi-Fi』関数をクリックして、『開く』を選択します。
- ③ Wi-Fi を入力して、接続インターフェイスを待ちます。
- ④ 携帯電話設定を入力し、Wi-Fi 関数を開きます。



- ⑤ビデオカメラの Wi-Fi 名称(デフォルト設定：M3- xxxxxx)を選択します。
- ⑥ビデオカメラの Wi-Fi パスワード（デフォルト設定：12345678）を入力します。
接続完了です。
- ⑦インストールしたアプリ「OD Cam」を開き、「デバイス接続」をタップし、アプリのホームページに入ります。

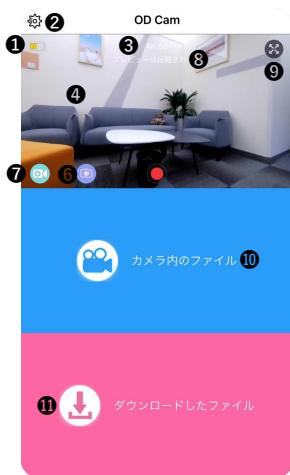
注意

- Wi-Fi 関数が 1 分以上待っているときに自動的に終了します。
- スマホの機種違いにより、アプリのホームページに入る速さも異なることがあります。遅かったり、デバイス接続失敗したりした場合、改めて試してみてください。
- Wi-Fi 接続できない場合：
 - ① 本機器を再起動して、接続方法に基づいて改めて試してください。
 - ② Wi-Fi パスワードを正しく入力したかを確認してください。ビデオカメラの Wi-Fi 機能のデフォルトパスワードは 12345678 です。

● アプリ使用

◆ ホームページ

ホームページにあるアイコン及び機能は下記内容にご参照ください。



No.	機能紹介	No.	機能紹介
①	本体バッテリー残量	⑦	動画撮影モードに切替
②	設定に入ります	⑧	現在画質：プレビューのみに対応。最高画質ではありません。
③	現在の撮影動画/ 写真の解像度	⑨	プレビュー画面のフルスクリーン表示オン/ オフ
④	現在のプレビュー画面	⑩	撮影した動画や写真のオンラインプレーバックに入ります。
⑤	動画撮影/写真撮影ボタン	⑪	ダウンロードした動画や写真のプレーバック/編集/共有に入ります。
⑥	写真撮影モードに切替		

注意

- iOS 機種と Android 機種のアプリ表示画面は OS により若干異なることがあります。

◆ アプリの関連設定

設定のところの名称及び機能について、下記内容をご確認ください。

設定	
画像の設定	
画像解像度	10M >
延時撮影	閉じる >
動画の設定	
動画解像度	HD30 1280x720 30fps >
繰り返し録画	無制限 >
ディレイ録画	閉じる >
ディレイ録画期間	無制限 >

アドバンス設定	
時間を表示	閉じる >
空き容量	残る 09:06:37
SDカードを初期化	>
新しいWifi名を設定する	>
Wi-Fiパスワード	>
標準設定	>
～について	
バージョン	01.00.08

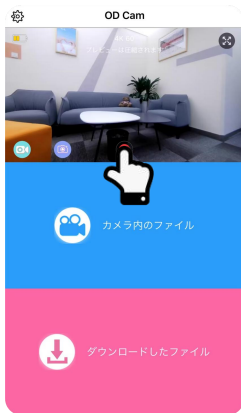
【iOS 機種の表示画面 例】

機能名称		機能紹介
画像の設定	画像解像度	ニーズに応じて必要となる写真ピクセルを選択します。
	タイムラプス撮影	即ち：タイマー撮影。オフ/2S/10Sを選択することで自撮り操作ができます。
動画撮影設定	動画解像度	ニーズに応じて必要となる動画解像度を選択します。
	繰返し撮影	オフ/オンを選択することで繰返して動画を撮影できます。即ち：メモリーカードがいっぱいになった場合、繰返して撮影できますように、最新ファイルは最も古いの上書きします。
	タイムラプス間隔時間	オフ/1 秒/3 秒/5 秒/10 秒/30 秒/1 分を選択することでタイムラプス撮影を実現できます。即ち：数分や数時間や数日のプロセスを比較的短い時間のうちに圧縮し、ビデオの形で再生します。
	タイムラプス継続時間	「タイムラプス間隔」をオンにした後に本機能を利用できます。無制限/5 分/10 分/15 分/20 分/30 分/60 分を選択することで、タイムラプス撮影の撮影時間を設定して制限できます。
その他	日付表示	本機能をオンにした場合、動画や写真の右下に日付と時間が表示されます。
	メモリーカード容量	メモリーカードの空き容量を表示します。
	初期化	タップしますと、カードに保存しているすべてのデータが削除されます。
	Wi-Fi 名称	本機器の Wi-Fi 名称をお好みに応じて変更することができます、デバイスの再起動後に有効になります。
	Wi-Fi パスワード	本機器の Wi-Fi パスワードをお好みに応じて変更することができます、デバイスの再起動後に有効になります。
	リセット	ビデオカメラのすべての設定がデフォルト設定に戻ります。
~について	ファームウェアバージョン	ビデオカメラの使用アプリのバージョン。

注意

- 動画撮影中にはアプリがこの設定画面に入れません。
- iOS 機種と Android 機種のアプリ設定の表示画面は OS により若干異なることがあります。
- 初期化機能を実行した場合、メモリーカードのすべてのデータが削除されます。この操作を中止したりキャンセルしたりすることができません。
- ビデオカメラの Wi-Fi デフォルトパスワードは「12345678」です。

◆ アプリで動画撮影



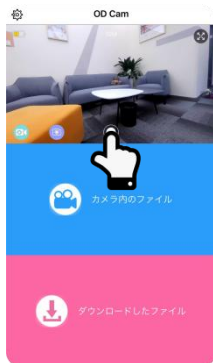
- ① 左下の  をタップし、動画撮影モードに切り替えます。また、設定ページで必要となる機能を設定します。
- ② プレビュー画面の中下側の  動画撮影ボタンを押します。ボタンは  から  へ変わります。画面の上側に **REC** 撮影時間の表示が出てきます。

- ③ また、プレビュー画面の中下側の  動画撮影ボタンを押します。ボタンは  から  へ変わります。

注意

- 動画撮影前に、ビデオカメラにメモリーカードを差し込んでいるかを確認してください。
- アプリで動画撮影時に、他の機能を操作することができません。

◆ アプリで写真撮影

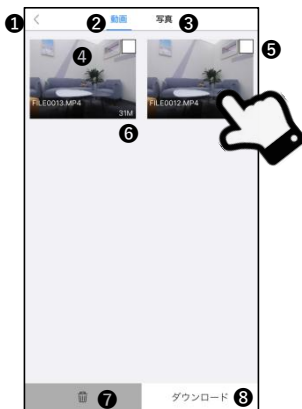


- ① 左下の  をタップし、写真撮影モードに切り替えます。また、設定ページで必要となる機能を設定します。
- ② プレビュー画面の中下側の  写真撮影ボタンを押します。写真撮影が終わります。

注意

- 写真撮影前に、ビデオカメラにメモリーカードを差し込んでいるかを確認してください。

◆ オンラインプレーバック

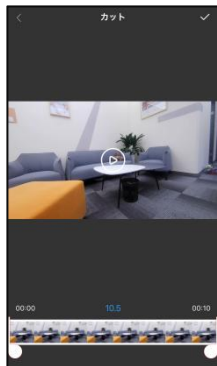
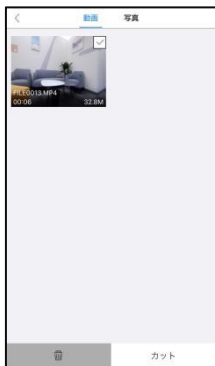


【マイ デバイス画面 例】

No.	機能紹介	No.	機能紹介
①	プレビュー画面に戻ります	⑤	チェックボックス
②	ビデオファイル リスト	⑥	ファイル重さ
③	写真ファイル リスト	⑦	選択したファイルを削除します
④	サムネイル	⑧	選択したファイルをダウンロードします

- ① ホームページの「マイ デバイス」をタップし、撮影したもののオンライン プレーバック に入ります。
- ② 「動画」や「写真」を選択して、「サムネイル」をタップすれば、プレーバックに入れます。
- ③ 「チェックボックス」にチェックを入れることで、ファイルを一個や複数個を選択します。また、直接に削除したり、ダウンロードして編集したりすることもできます。

◆ビデオ編集



【ビデオ編集画面 例】

- ① ホームページの「マイ ダウンロード」をタップし、ファイルリストページに入ります。
- ② 「ビデオ」をタップした後、「チェックボックス」にチェックを入れることでファイルを選択して、また、「ビデオ編集」をタップして編集ページに入ります。
- ③ ビデオ時間軸の両端の「」と「」をスライドすることで編集するビデオの長さを調整できます。
- ④ 右上の「」をタップし、編集を完了します。また、アルバムに保存したり各 SNS プラットフォームに共有したりします。

注意

- ビデオ編集前に、まずは、必要となるビデオをダウンロードしなければなりません。
- 編集するビデオに対して、編集前も編集後も、8 秒以上にすることが必要です。

◆写真編輯



【写真編輯画面 例】

- ① ホームページの「マイ ダウンロード」をタップし、ファイルリストページに入ります。
- ② 「写真」をタップした後、「チェックボックス」にチェックを入れることでファイルを選択して、また、「写真編輯」をタップして編集ページに入ります。
- ③  をタップすることで、「トワイライト」「LOMO」「歳月」などのフィルターを追加できます。
- ④  をタップすることで、各種のステッカーを追加できます。
- ⑤  をタップすることで、各種「色」「文字大きさ」の「文字」を追加できます。
- ⑥ 編集完了後に、右上の「完了」を押し、編集を完了します。また、アルバム保存したり各 SNS プラットフォームに共有したりします。

注意

- スマホの OS の制限で、SNS に共有する時に、iOS 機種はスマホのモバイル通信にて直接にシェアできますが、Android 機種は、ビデオカメラとの接続を一回切断してから、改めて利用できるネットワークに接続する必要があります。

◆Q1：ワイヤレスのネットカメラとして使うことができますか？

A：できません。USB ケーブルを使ってパソコンに接続する必要があります。

◆Q2：動画撮影時に、自動的に複数のファイルに分割しますが、これらの複数ファイルをどうやって1つに合併しますか？

A：パソコンでビデオ合併ソフトを利用して実現できます。Google 検索で「Boilsoft Video Joiner」を搜索してダウンロードすれば良いです。または ORDRO 製造メーカーに連絡し、このソフトを入手します。

◆Q3：このアプリが対応する OS バージョンやスマホ機種はなんのでしょうか？

A：下記バージョンの OS に対応：Android： Android5.0、Android6.0、Android7.0、Android8.0、Android9.0、Android10.0、Android11.0、iOS： iOS9、iOS10、iOS11、iOS12、iOS13、iOS14、iOS15。たとえ交換性のある OS でも、アプリの使用安定性はスマホの性能とネットワーク状態次第です。本アプリは PC 使用に対応しません。

◆Q4：Android 機種がアプリを使用する時に、どうしても接続できないですか？

A：Android 機種が本機器の Wi-Fi に接続した後、スマホに「Wi-Fi はインターネットに接続していません。使用し続けますか」とのプロンプトが出てきた場合、「はい」を選択してください。

故障問題及び解決策

故障現象	考えられる原因と解決策
起動できないこと	●ビデオカメラのバッテリー残量が低いです。充電してください。 ●使用環境の温度が対応範囲内であるかを確認します。-10～40℃内の環境で使用してください。
電源を切ることができないこと	●環境温度が比較的に高い場合や使用時間が比較的に長い場合、ビデオカメラは熱くすぎることになります。しばらく冷却するのを待ってください。または、画面にカードの針で「R」穴を突く。
自動的に電源オフになったこと	●デフォルト設定として、待機三分で無操作の場合、自動的に電源オフになります。これは正常現象です。 ●使用環境の温度が対応範囲内であるかを確認します。-10～40℃内の環境で使用してください。 ●使用時間が比較的に長い場合、ビデオカメラは熱くすぎることになります。しばらく冷却するのを待って、改めて起動して使用してください。
バッテリーがすぐに使い切れたこと	●低温状態では、バッテリー性能が低下します。事前加熱した後に使用してください。 ●フル状態まで充電しませんでした。改めてフル状態まで充電してください。 ●改めて充電しても問題を解決しなかった場合、バッテリーは使用寿命の限界になり、新しいのを購入してください。
Wi-Fi 電波不安定	●使用距離が遠すぎます。6メートル以内で使用してください。 ●ビデオカメラのバッテリー残量が低いです。充電してください。 ●ビデオカメラを金属製の机や棚に置きますと、干渉されますので、金属物のあるところに離れてください。 ●使用するスマホのWi-Fi電波が弱いです。スマホを交換してください。

写真撮影/動画撮影できないこと	●メモリーカードがいっぱいになりました。メモリーカードの空き容量を確認してください。 ●メモリーカードのフォーマットが正しくありません。パソコンで初期化してから、改めて試してください。
ビデオの音声小さく過ぎること	●音声再生デバイス不良または音量調整が出来ていません。音声再生デバイスを交換して試してください。または音量を調整してください。 ●動画撮影時に、離れた距離が遠すぎます。5メートル以内で撮影してください。
画像が暗く過ぎるまたはぼやけること	●環境が暗く過ぎます。手動で撮影用ランプをつけてください。 ●カメラレンズに異物が付いて、きれいにしていません。レンズをきれいに拭いてから改めて試してください。

規格

本機器の性能改善とバージョングレードアップのため、下記規格を変更することがあります。

型番	ORDRO M3
センサー	Sony 8.0M スターライト級センサー
絞りとピント	F/NO.2.2 f=4.88mm
画面	3.5 -inch IPS HD ディスプレイ
視野	120°
撮影距離	30cm～無限
ファイルフォーマット	ビデオ：MP4 H.264 写真：JPEG

解像度/ ピクセル	ビデオ	UHD	水平面	5120x2880 30fps 3840x2160 60fps 3840x2160 30fps
			垂直	1584*2816 30fps 1224x2176 60fps 1224x2176 60fps
		QHD	水平面	2688x1512 60fps 2688x1512 30fps
			垂直	864x1536 60fps 864x1536 30fps
		FHD	水平面	1920x1080 120fps 1920x1080 60fps 1920x1080 30fps
			垂直	648x1152 120fps 648x1152 60fps 648x1152 30fps
		HD	水平面	1280x720 240fps 1280x720 120fps 1280x720 60fps 1280x720 30fps
			垂直	432x768 240fps 432x768 120fps 432x768 60fps 432x768 30fps
	写真	4:3	水平面	36M(6928*5196) 30M(6400*4800) 20M(5120x3840) 14M(4320x3240) 10M(3648x2736) 8M(3264x2448) 5M(2592x1944)

				3M(2048x1536) 2M(1664x1248)
			垂直	36M(3888*5184) 30M(3600*4800) 20M(2880x3840) 14M(2448x3264) 10M(2064x2752) 8M(1824x2432) 5M(1488x1984) 3M(1152x1536) 2M(912x1216)
		16:9	水平 面	36M(8000*4500) 30M(7360*4140) 20M(5888x3312) 14M(4992x2808) 10M(4224x2376) 8M(3840x2160) 5M(3072x1728) 3M(2304x1296) 2M(1920x1080)
				36M(2520*4480) 30M(2304*4096) 20M(1872x3328) 14M(1584x2816) 10M(1296x2304) 8M(1152x2048) 5M(1008x1792) 3M(864x1536) 2M(720x1280)
メモリーカード	micro SDHC カード/ micro SDXC カード UHS-III, 最大：256GB 対応			
マイク	内蔵			

スピーカー	内蔵
リモコン	内蔵
Wi-Fi	内蔵
USB	Type-C USB 2.0
HDMI	Type-D HDMI
バッテリー	3250mAh リチウムポリマーバッテリー
交換性のある PC システム	Windows 7/8/10/11、Mac OSX10.5 以上
交換性のある スマホ OS	Android:5.0 以上 ; IOS:9.0 以上
電源入力	DC5V/2A Type-C USB
充電時間	約 4-5 時間
本体サイズ	長さ：136mm 幅：55mm 高さ：38mm
重量	261g±5
使用環境温度	-10 ~ 40℃

本マニュアルに載っている画像はあくまでも参考用です。製品は実物に準じます。最終解释权は当社に属します。載っているデータやパラメータは予告なしに変更されることがあります。実物に準じてください。ご了承ください。